

学校だより

熱砂

<発行>
令和2年8月16日
発行責任者：校長
和田 政男

2 学期からの分散登校のグループ分けが決まりました！

1 学期末で転出する児童・生徒、また 2 学期からの編入する児童・生徒の数がほぼ把握できましたので、現時点でのスクールバス利用人数から、次のように登校グループを決定いたしました。

○ A グループ・・・G1・G2・G7・G8・G9

○ B グループ・・・G3・G4・G5・G6・G9

(G9 は、高校受験を控え、受験のために 12 月より帰国する生徒が多いことを考慮し毎日登校)

前号でお伝えしたとおり、2 学期開始は以下のようになります。

8/24 (月) 当初の予定通り、オンラインでの始業式、オンラインでの授業を数時間。

8/25 (火) オンラインでの「2 学期の学校生活について」生活指導、オンラインでの授業を数時間

8/26 (水) A グループ、登校トライアル。B グループ、オンライン授業。

8/27 (木) B グループ、登校トライアル。A グループ、オンライン授業。

8/30 (日) ～ A グループ、B グループが一週間交代で、登校とオンライン授業を交互に行う。

オンライン授業アンケート 3 回目 ご回答ありがとうございました。

集計結果からは、多くの保護者の皆様から本校のオンライン授業の取組みに対し、好評を得ていることが確認でき、職員一同、胸をなでおろしつつ、意欲を新たにしているところです。

いただいたコメントの内、3 点について、以下回答いたします。

Q: タブレット端末等の取扱いについての不安

- ・2 学期も、オンライン授業と登校が一週間ごとに繰り返されること
- ・プリント等の配布・回収が制限されていること
- ・課題の配布・提出、資料の蓄積等は、オンライン上で行われることが多くなること

以上の理由から、今後本校に入学する児童・生徒にはタブレット端末等の準備をお願いする方向です。

一方、低学年の保護者を中心に、高価な機械の取り扱いについての心配が寄せられております。この件について校内で検討し、次のように致します。

小学部：タブレット端末は主に家庭において使用し、学級担任から持参の指示が出たときは、学校で使用（ミナレの時間等が想定されます）

中学部：原則、毎日持参し、授業の中で活用する準備が困難であったり、忘れた場合には、学校備品として用意してあるものを貸し出します。

Q: 登校日であってもオンライン学習が継続できるか？

一時帰国中の児童・生徒や理由があり登校できない児童・生徒のために、登校日であってもオンライン学習が継続できないか、というご質問も複数いただいております。

これについては、授業を行っている教室に PC を設置し、授業をオンラインで聴講できるように工夫いたします。これまでの全員がオンラインで受講している授業と同じようには出来ないと思いますが、PC の設置の仕方、場合によってはウェブカメラやマイクを用意するなど、出来るだけ不具合の無いように工夫して参ります。

Q: オンライン始業式を「参加者」で

1 学期終業式をオンラインで実施した際、発表者が意図に反してミュートになったり、退出させられたり、という事故？不具合？がありました。

これを防ぐために、児童・生徒を「参加者」と設定し、不用意な操作間違いを防ぐというアイデアがあります。ただし、そのためには主催する先生が百数十名の児童・生徒を個々に設定する必要があるようで、実用になるかどうかやってみなければ分からない部分もありそうです。とりあえず、オンラインで行う 2 学期始業式にて、試行してみます。

※ 例年、PTA より 10,000Dhs ほどの予算をいただき、図書室の本の購入をしていただいております。しかし、今年度はコロナの影響で、図書室の利用が大きく制限され、せっかく図書を購入しても閲覧・貸出しが当分の間できません。そこで、他の部分で児童・生徒のためにこの予算を活用できないか、PTA 役員の皆様と相談いたしました。その結果、「コロナ対策等、児童・生徒の安全対策」に活用することで PTA 役員会からのご了承をいただきましたのでご報告いたします。具体的な使途につきましては決定後、再度ご報告いたします。